

弊社製品、マルチオゾンボトル&スプレーR・Pro(二種)の新型コロナウイルスに対する不活化効果の試験を奈良県立医科大学に依頼し、評価していただきました。

2020年11月25日

【試験内容】

オゾン水生成器より発生したオゾン水を10-20 cm の距離から新型コロナウイルスを塗抹させたシャーレに噴霧した（図1）。

図1. 新型コロナウイルスを塗抹させたシャーレへのオゾン水の噴霧



マルチオゾンボトル&スプレーR  
5回噴霧（1回：0.2ml）



マルチオゾンボトル&スプレーPro  
3回噴霧（1回：1.5ml）

	試験前	試験後	試験後減少率
コントロール（何もしていない状態）	9,670,000	9,500,000	1.758%
マルチオゾンボトル&スプレーR	—	2,400	99.974%
マルチオゾンボトル&スプレーPro	—	<150	>99.998%

【奈良県立医科大学より、今回の試験結果について以下のコメントを頂いております】

本試験で使用したオゾン水は新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）を速やかに不活化することが判明した。

本製品を使用することにより、物質の表面についた

新型コロナウイルスによる接触感染防止に有効である可能性が考えられた。